

■ 薬剤師生涯研修プロバイダー評価基準チェックリスト ■

平成25年7月修正

評価分野	評価の項目 (* : オプション項目)	評価の視点(代表的な例)	
事業の目的・構想	目的と構想	事業の目的、構想等は妥当であるか	
事業の 実施母体 (組織・運営)	実施母体の性格	非営利、中立で、社会的に信頼されている組織であるか	
	実施運営のよりどころ	定款、寄付行為、規程等に基づいて、独立した運営がされているか	
	運営の責任体制	責任者・運営体制が明確になっているか	
	運営に関する広報	事業が適切に運営され、ホームページ等に内容が公開されているか	
事業の全体像 (方針・体制等)	企画決定機関	事業の企画・運営の決定を行う委員会等が設けられているか 各委員会における外部委員の割合は妥当であるか	
	事業実施上の諸規定	事業の実施要綱(実施規定)、細則等が定められており、内容が適切であるか	
	責任体制	事業の実施責任者は適任であるか、連絡先等が明確になっているか	
	研修・認定の対象	研修提供と単位付与は、全ての薬剤師に対して門戸が開かれているか	
	共同運営*	事業を他の組織と共同で行うか、部分的に他の組織に委ねる場合はその妥当性	
	これまでの実績	研修の提供、単位の付与、認定証発給数に関する実績は適切であるか	
	事業内容の特徴*	事業内容に何らかの特徴があるか	
	地域的な特徴*	地域的に見た存在価値等、特徴があるか	
	人的配置	事業活動の担当者、事務取扱者等の数、配置は妥当であるか	
	財政状況	事業継続について財政的に不安はないか	
研修制度の 実施内容	研修の形態	提供する研修の形態・方法は適切であるか	
	研修課題、講師の選定	研修課題、講師(指導者)の選定方法、選定結果が適切であるか	
	研修の事前評価体制	単位を付与する全ての研修について事前評価体制があるか	
	研修プログラム	一定の構想のもと、ある程度の長期計画が設定されているか	
	プログラムの質	研修の質は標準の水準をクリアしているか	
	受講者への付与単位	研修内容(種類、時間)と付与単位の関係は妥当であるか	
	複数水準の設定*	レベルの異なるいくつかの研修が提供されているか	
	研修の事後評価体制	研修内容の事後評価が行なわれ、研修計画にフィードバックされているか	
	受講経費	受講料は適切であるか	
	習得度評価	受講者の習得度評価が何らかの方法で行なわれているか	
	受講法、プログラムの広報	研修の受講法、プログラムの広報が事前に十分なされているか	
	学習到達目標	研修受講による到達目標が示されているか	
	試験・試問等(習得度等)*	受講者に試験、試問等が行なわれているか	
	受講者の意見徴収	研修に対する受講者の感想、クレーム等を把握する方法が明示されているか	
	テキスト、教材等	研修用のテキスト等、適切な教材が準備され使用されているか	
	研修の実施場所・環境条件	研修に使用する場所、環境、設備等は適切であるか	
	継続学習の推進*	生涯研修の習慣づけのための方策がとられているか	
	認定制度の 実施内容	認定証の申請手順	認定証の申請手順が明示されているか
		認定の適否評価体制	認定の適否を判定するシステムは適切であるか
		認定の条件(単位取得基準)	認定取得に必要な単位数の規定は妥当であるか
認定条件(付帯学習)*		特定の学習課題についての単位取得を認定条件としているか	
他プロバイダーの単位取扱い		他の研修プロバイダーから取得した単位の取扱いが明示されているか	
受講記録の方法		取得単位の記録法(記録簿、手帖、集計票等)が明示されているか 研修の適及性は確保されているか ポートフォリオによる学習記録を推奨しているか	
単位以外の認定条件		認定取得に特定団体への加入、特定団体の与える資格等を要求していないか	
認定条件(試験・試問)*		認定の条件として試験、試問が課せられているか	
認定等に関する経費		認定および更新のための経費は妥当であるか	
更新の規定		認定の更新に関する妥当な規定が定められているか 他の研修プロバイダーの認定証更新の取扱いが明示されているか	
認定取消し条件	認定の取消し条件が明示されているか		
個人情報の管理	認定証取得者の記録(個人情報の管理等)が適正になされているか		